# 令和5年5月 袖ケ浦市定例記者会見

日時 令和5年5月11日(木)

午前10時00分から

場所 北庁舎2階第一応接室

# 《発表事項》

~ふるさと納税に新たな返礼品~ 1 「ふるさと納税返礼品に 【財政課】 アース・モンダミンカップ2023入場券」追加 ~タブレット端末の更なる活用に向けて~ 2 【学校教育課】 「小中学校一斉によるオンライン海外交流」実施 ~横田地区・井出医院の先生が撮り続けた出征する若者たち~ 3 企画展「井出先生の写真館 【郷土博物館】 ーキミ、シニタマフコトナカレー」開催 ~新緑の公園を散策しながら~ 【都市整備課】 4 「第30回 百目木公園まつり」開催 情報提供済

~ふるさと納税に新たな返礼品~

# 「ふるさと納税返礼品にアース・モンダミンカップ 2023入場券」追加

カメリアヒルズカントリークラブを会場に女子プロゴルフトーナメントである「アース・モンダミンカップ2023」(主催:アース製薬株式会社)が、令和5年6月22日(木)から6月25日(日)の間で開催されます。

このことから、本市ではアース・モンダミンカップの大会開催日のうち、2日間行われる決勝ラウンドの入場券を、ふるさと納税返礼品として追加します。

この返礼品については、本市のみの取扱いとなります。

また、寄附の受付については、ふるさと納税取扱期間中に楽天ふるさと納税のWEBサイトで行います。

# 1 ふるさと納税取扱期間

令和5年5月13日(土)から6月14日(水)まで

# 2 ふるさと納税返礼品

寄附額40,000円に対し、「アース・モンダミンカップ2023」決勝ラウンド 1日分の入場券を1枚

※予定数量 令和5年6月24日(土) 20枚

令和5年6月25日(日) 30枚

# 3 ふるさと納税取扱いWEBサイト

https://www.rakuten.co.jp/f122297-sodegaura/



ふるさと納税 取扱いWEBサイト

# 4 大会公式WEBサイト

https://www.earth-mondahmin-cup.com/

# 5 問合せ先

財政部財政課 担当:森本 電話:0438(62)2404

大会公式WEBサイト



# ~タブレット端末の更なる活用に向けて~

# 「小中学校一斉によるオンライン海外交流」実施

本市では、ICT機器を活用して、児童生徒が海外在住の人々と交流し、異文化理解やコミュニケーション能力を育成する教育活動に取り組んでいます。

その一環として、タブレット端末を活用した市内12校の小中学校一斉による 海外日本人学校の先生との交流を行いました。

今回の交流を通して、児童生徒からは様々な日本との違いに驚きの声があがり、また、新たな発見による学びに繋がったという感想を多く聞くことができました。

今後、より充実した海外交流になるよう、次回7月の計画を進めてまいります。

# 1 タブレット端末活用の経緯

令和2年度のGIGAスクール構想に伴い、学級及び児童生徒に1台ずつタブレット端末を配備しました。それから約2年間、コロナ禍において学校では、活用方法について研修や実践を重ねてきました。

これまでタブレット端末のオンラインミーティング機能については、学級、 家庭、小中学校間の交流という形を中心に取り組んできました。

本年度は、教育委員会が主催し、オンラインミーティング機能を利用し、 日本人学校に勤務する先生や子どもたちとの交流の場を年4回計画しており ます。

# 2 第1回海外交流

(1) オンライン交流相手校

チューリッヒ日本人学校 (スイス チューリッヒ州 ウスター市)

校長がおけられる。

担当教諭 堀 なおこ

# (2) 日時

令和5年4月26日(水)8時15分から8時25分まで



# (3) 交流内容

スイスでの生活の様子や時差、日本製品の価格、公用語などについてお話 を伺いました。

- ①日本時間の朝8時はスイスでは深夜1時であること
- ②日本の納豆やお茶の値段がスイスでは日本の何倍もすること
- ③学校生活や日常生活において日本と異なること等を中心に、海外生活の 良いことや日本の生活の良いこと

# 3 年間計画

第1回:4月26日(水)

第2回:7月頃

第3回:9月頃

第4回:12月頃

# 4 問合せ先

教育部学校教育課 担当:齊藤 電話:0438(62)3727

# オンライン交流の様子







蔵波中学校

# オンライン交流時の資料 (堀教諭提供)

# 【学校等の様子】



校舎



運動場



スキー教室



サマーキャンプ





かるた



お祭り

# 【食文化について】





ソーセージ

# 【日本製品の価格について】



納豆3パック1,239円

参加した児童・生徒からの感想

インターネットを通して、世界とつながるなんて、すごいと思った。

(平川中学校 1年生)

海外のことが分かって、とても勉強になった。時差をリアルタイムで感じることができた。 (長浦中学校 3年生)

海外の夜のルールにすごく驚いた。公用語の多さにびっくりして、地域ご とに違うのが面白いと思いました。 (根形中学校 1年生)

時差のことや学校に会社が入っていること、スキーやキャンプといった学 習の存在、地域毎に言語が異なることなど驚きました。

(奈良輪小学校 5年生)

時差が6時間もあることや海外の深夜の雰囲気の違いに驚いた。

(昭和中学校 2年生)

世界中の人とつながったら、その国の様子が見られるから、そうなるといいな。 (蔵波中学校 1年生)

外が夜で真っ暗だったのが、びっくりしました。

(長浦小学校 1年生)

スイスはどうして22時以降、静かにしなければいけないのか知りたい。 (根形小学校 3年生)

物価が高くてビックリした。色々な食べ物があって食べてみたい。

(中川小学校 4年生)

楽しそうな国、食べ物が美味しそう。納豆が高い。

(平岡小学校 6年生)



~横田地区・井出医院の先生が撮り続けた出征する若者たち~

# 企画展「井出先生の写真館

ーキミ、シニタマフコトナカレー」開催

井出医院は、市内の横田地区で明治43年に開業以来、現在も地域のお医者さんとして親しまれています。カメラが趣味だった初代院長・井出伊朝美氏と2代目井出全氏が撮影した写真は、平成18年に井出全氏の夫人・桂子氏により袖ケ浦市郷土博物館に寄贈されました。寄贈された写真は、そのほとんどが戦時中に撮影されたもので、その多くが出征を控えた若者たちの記念写真であり、戦地へ赴いた兵士たちの命の記録でもありました。

今回の企画展では2人の医師が遺した多くの写真と、館蔵の戦争資料から、戦争がもたらす現実について改めて考えます。

# 1 会期

令和5年4月29日(土)から7月9日(日)まで

# 2 場所

郷土博物館 2階特別展示室

# 3 主催

袖ケ浦市郷土博物館

# 4 展示内容と主な展示資料

- I 井出医院と歴代院長
- ○昔の井出医院や先生の写真、家族の写真等

# Ⅱ 戦地へ向かう若者たち、送る村人たち

○入営記念写真、入営祝 幟旗、日章旗寄せ書き(井出全氏所持のもの) 慰問袋、慰問状下書き等

# Ⅲ 葬送の風景

〇中川村8代目村長・村上米蔵氏の葬送の記録写真、戦没兵士村葬関係資料



# IV 戦地から帰ったもの

○軍服、軍隊手帳、鉄兜、アメリカから返還された日章旗等

# V 車夫の青年のこと

# 5 入館料

無料

# 6 休館日

毎週月曜日 (月曜日が祝日の際は開館し、翌日休館になります)

# 7 関連事業

展示解説会

日時:6月10日(土)、7月1日(土)11時00分から

# 8 問合せ先

教育部郷土博物館 担当:桐村 電話:0438(63)0811

# 井当、生の写真館

4月29日(土)~7月9日(日)

開館時間 9:00~17:00 ※入館は16:30まで

休館日 毎週月曜日・祝日の翌日



※月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館





明治43年に開業した袖ケ浦市横田の井出医院。

カメラが趣味だった初代と2代目の院長は、戦時中、出征する青年たちの記念写真を撮り続けました。2人の先生が残した写真に刻まれた、いのちの物語をご覧ください。

# 袖力浦市郷土博物館、水場無料

〒299-0255 千葉県袖ケ浦市下新田1133 (袖ケ浦公園内) TEL 0438-63-0811 FAX 0438-63-3693 E-Mail:sode65@city.sodegaura.chiba.jp 時は昭和。戦時中の君津郡中川村。

次々と戦地に送り出される若者たちと、見送る家族。彼らを撮影する先生。 それぞれが、どんな思いでいたのだろう。どんな想いを残したのだろう。

# I井出医院と歴代院長



明治43年の開業から、村の お医者さんとして、地域の医療 を支え続けた井出医院。長野 県出身の伊朝美先生を初代 に、2代目・全先生、現院長の 3代目・哲先生へと引き継がれ ています。

残された写真等から、井出医 院の院長たちの足跡をたどりま

初代院長·井出伊朝美

V



戦地から帰ったもの

届けられたものもあります。

博物館には、軍服など兵士が使っていたものが、たく

さん寄贈されています。それらは運よく生きて帰れた人

の持ち物もあれば、帰れなかった持ち主の遺品として

# Ⅱ戦地へ向かう若者たち、送る村人たち

息子であり、夫であり、父であった青 年たちは1枚の召集令状により、戦地 へと駆り出されていきました。

2人の井出先生は、出征する青年た ちの記念写真を撮り続け、その数は、 200人以上にのぼりました。

送られる人送る人、それぞれの交錯 する思いが、写真を通して伝わります。



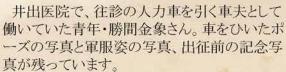


#### 葬送の風景 Ш

出棺から野辺送り、埋葬までの 記録写真。そこにも先生の、命を 見つめるまなざしがありました。



# 車夫の青年のこと



懸命に働いていた金象さんでしたが、戦地へ 赴いたのち、生きて家族のもとへ帰ることはあり ませんでした。井出家には、今でも車夫の半纏 と提灯が保管されています。





#### 一 関連イベントー

# 「こんな本読んでたんだね、戦時中の子どもたち」

『少年倶楽部』など、普段は見ることのできない戦時中の 雑誌を手に取って読んでみましょう。

日 時 5月5日(金)午前10時から12時 午後1時から3時

場 所 郷土博物館 研修室 (申込不要、時間内は自由に入退室できます。)

「一路、ノムハンの戦場へ」の裏書がある写真



#### 雷車・バス

JR内房線 袖ケ浦駅から日東バス②乗場 平川行政センター・のぞみ野 バスターミナル行「袖ケ浦公園」下車 ※土・日・祝日は東京ドイツ村行

東関東自動車道館山線 姉崎袖ケ浦ICから約20分 アクアライン連絡道 袖ケ浦ICから約15分

情報提供済

~新緑の公園を散策しながら~

# 「第30回 百目木公園まつり」開催

コカ・コーラボトラーズジャパンPark百目木(百目木公園)は、小櫃川の平 坦な旧河川敷を利用した地区公園です。

園内には、様々なスポーツが楽しめる多目的広場、ドッグラン、芝生広場、 テニスコート、ゲートボール場、大型遊具、また、夏季にはプールがオープン するなど、いろいろな世代が楽しめる設備があり、市内はもちろん市外、県外 からもお客様が訪れる観光スポットです。

コロナ渦の影響で3年間自粛しておりましたが、4年ぶり記念すべき第30回目 となる百目木公園まつりを盛大に開催します。

新緑に色増す百目木公園を存分にお楽しみください。

# 1 日時

令和5年5月13日(土)9時から15時まで 開会セレモニー(来賓祝辞等)は11時15分から ※雨天時14日(日)に順延

### 2 場所

コカ・コーラボトラーズジャパンPark百目木 お祭り広場

# 3 主催・後援

主催:百目木公園管理組合

後援:袖ケ浦市

# 4 イベント内容(詳細は別紙プログラムのとおり)

ソフトテニス・グラウンドゴルフ大会、平川中学校吹奏楽部・木更津総合 高校吹奏楽部による演奏など様々な催しによりまつりを盛り上げます。

また、当日はもち投げやお菓子投げを2回行います。



# 5 開催場所



# 6 問合せ先

百目木公園管理組合(指定管理者)

電話:0438(75)7277





令和元年度の様子





# 第30回 百目木公園まつりプログラム

令和5年5月13日(土)

No.	時 間	内容
1	9:00~	開会宣言 ソフトテニス、グラウンドゴルフ試合開始
2	9:30~10:00	上総太鼓
3	10:00~10:35	生演奏 (NPO法人 ひこうき雲)
4	10:35~11:10	百目木神楽舞披露
5	11:15~11:45	開会セレモニー 来賓祝辞 祝い餅・お菓子投げ
6	12:00~12:30	平川中学校吹奏楽演奏
7	12:30~13:10	長浦エアロキッズ
8	13:10~13:30	ベイスタイルフラ
9	13:30~14:00	生演奏 (NPO法人 ひこうき雲)
10	14:00~14:40	木更津総合高等学校吹奏楽部演奏
11	14:40~14:55	祝い餅・お菓子投げ
12	15:00	閉会宣言
※ 諸事情により、時間が前後することがございます		



